

学年通信 「挑戦」

流山市立東部中学校 1 学年 平成 31 年 2 月 1 日

○百人一首大会がおこなわれました ☆優勝は2組！準優勝は1組！

☆班優勝 2組福祉班 ☆個人優勝 石川愛菜さん(75枚)

1月10日(木)に1学年百人一首大会が行われました。多くの札を取ろうと、全員が真剣に、そして楽しく大会に臨むことができました。そんな百人一首大会で、各学級の一番多く札を取った人から一言もらいました。

1組 永瀬小珠さん

私は5年生の時に「ちはやふる」を読んで百人一首に興味を持ちました。歌と一緒に意味も少し覚えると印象に残って覚えやすくなりました。最近はまだ練習もしていなかったけれど、まだ覚えていたので嬉しかったです。



2組 石川愛菜さん

私は、兄が中学校で習っていたのをきっかけに百人一首を覚え始めました。覚えてから数年が経つのであまり取れないかと思っていたけれど、思ったよりもたくさん取れたので良かったです。来年も取れるように頑張ります。



3組 鈴木朱乃さん

百人一首を学級で練習した時は、全然札がとれなくて、とても悔しかったので、冬休み中に家族と百人一首を沢山やりました。本番では、いつもより落ち着いてやる事ができたので、札を沢山取れました。来年の百人一首大会でも、10位以内を目指して頑張りたいです。



4組 田中寛乃さん

今回の百人一首大会で学年7位をとれたことが嬉しかったです。百人一首を覚えるコツはまず上の句と下の句を両方覚えることです。さらに、あまり人が覚えていないと思う札を覚えることです。来年はさらに上達することができるよう頑張ります。



5組 小嶋幸さん

百人一首大会前の国語の時間や家での練習では、しっかりと得意札を決めたり、たくさん練習してきました。百人一首大会当日では、少し緊張していたけど自分が覚えた得意札や練習してきた成果が出てたくさん札を取ることができました。来年も頑張りたいです。

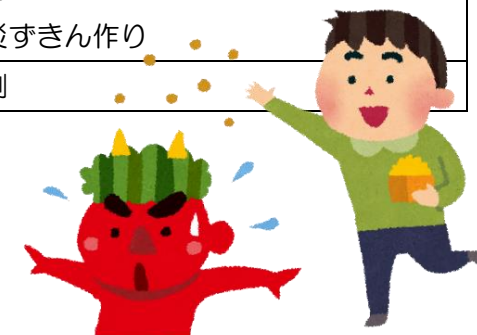


6組 鷹宮もえさん

とにかく、チームの足手まといにならないように得意札を決めて覚え、20首くらいは頭に入れていました。本番では、自分の周りの取り札をみて先生が下の句を読んだらどこにあるのか思い出しながらとにかく探しました。

○2月の各教科の内容

教科	内容	教科	内容
国語	「少年の日の思い出」 熟語の構成	体育	男子 サッカー 女子 バスケットボール
数学	空間図形	音楽	合唱
理科	火山・地震	技術 家庭	木材加工 防災ずきん作り
社会	社会の諸地域	美術	篆刻
英語	Program10		



○2月の予定

月	火	水	木	金
				1 冬期トレーニング最終日
4	5 ☆	6 ☆ 集金日 全校委員会	7 食育集会	8 ☆
11 建国記念日	12	13 ☆	14 道徳校内研究会 部活なし	15 ☆ 拡大評議委員会
18 家庭教育講座 学年末テスト前 部活動停止期間 (~22日朝練)	19	20 ☆	21 学年末テスト (英・国・社) 給食なし	22 ☆ 学年末テスト (数・理・技家)
25	26 ☆ 3年生を送る会 優先期間(~4日)	27 ☆	28	

☆・・・はしの日

○最終下校時刻について

●2月4日~2月8日 完全下校16:45 ●2月12日~3月1日 完全下校17:00
(*登校時間は2月4日(月)より6:55となります。)

○3年生を送る会の練習が始まりました！

☆学年スローガン

一心同体～感謝の気持ちを伝え、心に残る発表にしよう～

2月に入ると、3月5日に行われる3年生を送る会の準備が本格的に始まります。

演劇と合唱が1年生の主な発表内容です。準備期間は短いですが、役者・大道具・小道具・衣装・音響照明・合唱隊・招待状の7部門に分かれ、それぞれの部門で一生懸命、取り組んでいます。

学年代表と部門代表に意気込みを聴きました。



◆学年代表 落合涼太くん 3送会は今まで1年間の集大成の場であり、3年生に感謝を伝える場でもあります。だから1年間、どれほど成長し、伸びたのかをしっかりと表し、3年生への感謝を表現出来る発表にしたいと思っています。学年全員で協力して最高の発表にしたいと思います。

◇学年副代表 矢吹美果さん 3送会の目的の1つに自主的に活動して一体感を感じるということがあげられます。今まで行事や委員会での取り組みなどを通して成長してきたことを発揮し、学年スローガンを胸に充実した期間を過ごし、よい発表が出来るよう学年一丸となって頑張りたいと思います。

○職業人講話が行われました。

1月31日、色々な職業の方を学校にお招きして、職業人講話を行いました。仕事をするとはどういう事なのか、仕事に就くために必要な力など、学ぶことが出来たと思います。

○学年末テストについて

2月21日、22日に学年末テストが行われます。1年間の学習の総まとめです。各単元の内容が定着しているか、という事も大切ですが、それを支える「家庭学習の習慣」がどれだけ身についたのか、ということ意識して欲しいテストでもあります。先日、新聞に2020年度の千葉県立高校の入試が、現在行われている前・後期選抜制をやめて1回の試験に一本化する旨が掲載されていました。2020年度からということは、現1年生から一本化された高校入試を受けることになるということです。2年後、より多くの選択肢から進路を選び抜いていくためにも、家庭学習を習慣化し基礎を身につけて行くことが大切です。「宿題を確実に行う」、「ワークを解けるようになるまで繰り返す」そういう地道な取り組みを継続することを意識し、学年末テストから勉強に対する姿勢を見直してほしいと思っています。

学年末テスト テスト範囲・学習アドバイス・提出

教科	範囲	アドバイス	提出物
国語	<ul style="list-style-type: none"> 花の形に秘められたふしぎ 少年の日の思い出 言葉がつなぐ世界遺産 熟語の構成 ・既習の文法 聞き取りテスト 漢字 (ワークP139、140) ワークP88～96、104～109、126～140 	<ul style="list-style-type: none"> 範囲のワークを必ずやる。 余裕があれば2回やる。 範囲のノートを見て復習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク、漢字ノート 2月21日(木)提出
数学	教科書P207まで ワークP131まで ※教科書P143～P207を中心に、以前の範囲や計算カードからも出題します。	<ul style="list-style-type: none"> 教科書、ノートをよく読み、例題、問、練習問題等繰り返し学習する ワークを最低3回行うこと。 計算カードの見直しを何度もする 	<ul style="list-style-type: none"> ワークは2組、4組はテスト当日、放課後までに集めて提出。そのほかの組は直前の授業に提出
英語	教科書 P.82～107 ワーク P.80～109	<ul style="list-style-type: none"> ワークを繰り返し何度も解く。 2学期までに学習した内容も含め、しっかりと復習しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ワーク P.80～109 英語ノート 2月21日(木)提出
理科	単元3 身近な物理現象 <ul style="list-style-type: none"> 光の性質・音の性質・力と圧力 単元4 大地の変化 <ul style="list-style-type: none"> 火山 ・地震 教科書 p.133～237 ワーク p.66～115	ワークの繰り返し学習にしっかり取り組みましょう。光や力の「作図」、音や圧力、地震の伝わり方などの「計算」の問題は、たくさん取り組んで慣れておくこと。教科書の太字(重要語句)はきちんと暗記し、漢字で書けるように。	<ul style="list-style-type: none"> ワークの学習ノート 2月22日(金)提出 授業用ノート 授業内で点検します。
社会	世界の諸地域(アジア州、ヨーロッパ州、アフリカ州、北アメリカ州、南アメリカ州) 教科書P43～103 ワークP26～47 資料集P40～75	ワークの問題に繰り返し取り組む。教科書の太文字とその前後をしっかりと読みなおす。 資料や地図は必ず出題します。	<ul style="list-style-type: none"> 地理のワークの書き込みノート 提出日2/21(木)

